



環境経営レポート ／ C S R 報告書

2024 年度（2024 年 4 月～2025 年 3 月）



2025 年 7 月 1 日



株式会社 **加藤商事**

1. 目次

1. 目次	2
2. <会社概要>	3
3. <事業の概要>	4
4. <役割、責任及び権限>	6
5. <環境経営方針>	8
6. <環境目標>	9
7. <環境活動計画の内容（2024）>	10
8. <全社環境目標実績>	11
9. <環境活動計画の内容>	12
10. <環境関連法規への違反、訴訟等の有無>	14
11. <環境コミュニケーション>	15
12. <代表者による見直し>	16
13. <許可一覧>	17
14. <一般廃棄物許可>	18
15. <施設等の状況>	19
16. <処理実績 産業廃棄物>	22
17. <処理実績 一般廃棄物>	24
18. <再生資源の回収・収集等>	25
19. <再生資源の再資源化等>	25
20. <別紙 A>実施体制組織図	26
21. <別紙 B>中間処理工程図 一般廃棄物	27
22. <別紙 C>中間処理工程図 産業廃棄物	28
23. <別紙 D>西多摩支店 第二工場 高度マテリアルリサイクル設備 全体フロー図	29
24. <別紙 E>CSR報告	30

2. <会社概要>

2-1 概要

株式会社 加藤商事

設 立 1966 年 1 月 21 日

資 本 金 2,700 万円

代表取締役 加藤 慎次郎

環境管理責任者

総務部 加藤 裕子

環境担当者

本社環境企画部 次長 伊藤 夏門

西多摩支店 支店長 本宮 道則

南多摩支店 支店長 大澤 良則

武蔵野支店 係長 小野澤 裕之

小金井営業所 主任 稲生 敏昭

2-2 ・対象範囲（下記の事業所および事業）

本 社 〒201-0002 東京都狛江市東野川 2-14-2

電話番号：03-3480-5111

F A X 番号：03-3480-5115

西多摩支店 〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡 3-5-15

電話番号：042-557-1900

F A X 番号：042-557-2588

南多摩支店 〒206-0801 東京都稲城市大丸 1481-3

電話番号：042-378-3051

F A X 番号：042-378-3871

武蔵野支店 〒180-0013 東京都武蔵野市西久保 2-27-16

電話番号：042-260-2784

世田谷営業所 〒157-0067 東京都世田谷区喜多見 9-3-14

電話番号：03-3480-5113

小金井営業所 〒184-0015 東京都小金井市貫井北町 1-24-10

電話番号：042-381-7473

多摩営業所 〒206-0031 東京都多摩市豊ヶ丘 1-33-7

電話番号：042-371-5351

町田営業所 〒194-0202 東京都町田市下小山田町 2522-1

電話番号：042-371-5351

国立営業所 〒186-0012 東京都国立市泉 1-10-6

※1

電話番号：042-505-7734

調布営業所 〒182-0004 東京都調布市入間町 3-4-12-103

電話番号：03-3789-5100

府中営業所 〒183-0022 東京都府中市宮西町 2-8-6-609

電話番号：042-358-8722

※1 2024 年度より、エコアクション 21 の対象事業所として、取組みを開始します。

3. <事業の概要>

3-1 ・事業活動の内容

本社	<ul style="list-style-type: none">・ 一般廃棄物の収集運搬・ 産業廃棄物の収集運搬(保管積替を含む)及び中間処理(脱水)・ 特別管理産業廃棄物の収集運搬・ 下水道施設等の維持管理業・ 建築物排水管内高圧洗浄清掃・ 飲料用受水槽・ビルピット・グリストラップ清掃・ 道路・公園・池・排水槽等の清掃
西多摩支店	<ul style="list-style-type: none">・ 一般廃棄物の収集運搬、一般廃棄物（資源物）の中間処理・ 産業廃棄物の収集運搬及び中間処理(破碎、圧縮、溶融)・ 廃棄物再生業(ビン、カン、ペットボトル、PE・PPペレット化)
南多摩支店	<ul style="list-style-type: none">・ 一般廃棄物の収集運搬・ 産業廃棄物の保管積替
武蔵野支店	<ul style="list-style-type: none">・ 一般廃棄物の収集運搬
小金井営業所	<ul style="list-style-type: none">・ 一般廃棄物の収集運搬
多摩営業所	<ul style="list-style-type: none">・ 一般廃棄物の収集運搬
町田営業所	<ul style="list-style-type: none">・ 一般廃棄物の収集運搬
国立営業所	<ul style="list-style-type: none">・ 一般廃棄物の積替え保管
世田谷営業所	
調布営業所	
府中営業所	

3-2 ・事業の規模（売上高）

第57期（2021年度）	24億7000万円
第58期（2022年度）	24億8000万円
第59期（2023年度）	30億5600万円
第60期（2024年度）	34億2400万円

3-3 ・従業員数

302名(2025年4月1日現在)

3-4 ・敷地面積等

本社部門	2,015.97 m ²
西多摩支店 ※1	3,974.50 m ²
南多摩支店	539.88 m ²
武蔵野支店	99.00 m ²
小金井営業所	73.00 m ²
多摩営業所	614.00 m ²
町田営業所	154.16 m ²
世田谷営業所	40.10 m ²
調布営業所	21.00 m ²
府中営業所	18.00 m ²
国立営業所	1,394.85 m ²
計	8,944.46 m ²

※1 自社所有地 第一工場 第二工場の合計

3-5 ・総従業員数 / パート・アルバイト等の調整後人数

本社部門	84名	(74名)
西多摩支店	157名	(106名)
南多摩支店	32名	(25名)
武蔵野支店	12名	(11名)
小金井営業所	14名	(14名)
多摩営業所	-	
町田営業所	-	
世田谷営業所	-	
調布営業所	-	
府中営業所	-	
国立営業所	3名	(3名)
計	302名	(233名)

3-6 ・組織図

別紙（A）の通り

4. ＜役割、責任及び権限＞

「産業廃棄物処理業者向けガイドライン 2017 版エコアクション 21 実施手順書第 2 版」からの抜粋

4-1 トップマネジメント

EA21 のトップマネジメントは、下記事項を行う。

- ・経営における課題とチャンスを確認にする。
- ・環境経営方針を定める。
- ・環境管理責任者を任命する。
- ・EA21 の実施及び管理に必要な経営資源である要員、設備、費用等を準備する。
- ・EA21 の全体の評価と見直しを実施し、必要な指示を環境管理責任者に行う。
- ・以下の事項につき承認する。

「環境経営目標一覧表」「環境活動レポート」「環境コミュニケーション実施報告」「マニュアル」「手順書」等の文書及び帳票類

4-2 環境管理責任者（EA21 管理責任者）

環境管理責任者は EA21 を構築・運用し、維持する為に他の職責に係わりなく次の役割、責任及び権限を有する。

- ・環境経営方針の各部門責任者への伝達、全社員への周知
- ・環境への負荷及び取組のチェック結果の評価を行う。
- ・「環境経営目標」の作成見直しを行い、トップマネジメントの承認後、部門責任者に配布する。
- ・「環境活動計画」を承認し、進捗を管理する。
- ・法的及びその他要求事項に関する手順書に基づき、当社が順守すべき法律その他の要求事項を特定する。それらの順守事項を「法規制等一覧順守記録」にまとめ遵守状況を記録しトップマネジメントに報告する。
- ・EA21 全般に関する教育を担当する
- ・EA21 に関する要員の役割、責任、権限を伝達する。
- ・社外からの環境に関する苦情や要望に対応し回答する。
- ・「環境活動レポート」を審査し、トップマネジメント承認後に公開する。
- ・計画文書、作業文書、手順書及び様式等の策定、承認をする。
- ・環境活動計画の進捗を管理しトップマネジメントに報告する。
- ・目標の達成状況、取組状況等に不適合がある場合は是正処置を行い、その結果を監査する。
- ・将来に不適合が起こればと予測される時は、予防処置を指示し、結果を監査する。
- ・EA21 全体の見直しに必要な情報をトップマネジメントに報告し、その指示を「代表者による見直し結果」に記録する。
- ・半期ごとに管理職会議で集計資料等に基づき報告する。
- ・マニュアル及び手順書等の文書を適切に維持する。
- ・内部監査員を認定し、監査計画を策定実施する。

4-3 部門担当者

EA21 の構築・運用及び維持に関して、部門の統括者として、以下の事を行う。

- ・「環境経営方針」を自部門の従業員に周知・徹底する。
- ・「対象法規一覧表」及び「法規制等一覧順守記録」の内容を関係者に伝達する。
- ・自部門の「環境経営目標」を策定し見直しを行う。
- ・自部門の「環境活動計画」を策定し見直しを行う。
- ・「環境活動計画」を実施し必要な記録を作成する。
- ・毎月の管理職会議で進捗状況等を報告する。
- ・EA21 に関する役割・責任・権限を部門内で周知する。
- ・特殊業務従事者に対する特定教育を計画し実施する。
- ・必要な部門内手順書の作成及び見直しをする。
- ・自部門で EA21 を運用し維持するために必要な事項を実施する。

4-4 EA21 に関する会議体について

品質・労安マニュアルの取り決めに基づく管理職会議をもって EA21 の会議体とする。

本会議における審議、報告事項は下記のとおりとする。

- ・環境経営目標及び環境活動計画の審議
- ・環境経営目標及び環境活動計画の進捗状況の報告
- ・内部監査結果の報告
- ・EA21 の見直しに必要な情報の報告
- ・その他、EA21 の構築・運用・維持に関する事項の審議

4-5 内部監査チーム

内部監査時に編成する監査リーダーは下記事項を行う。

- ・「内部監査計画書」の作成
- ・「内部監査チェックリスト」の作成
- ・内部監査の実施
- ・「監査実施報告書」を作成し、トップマネジメント及び環境管理責任者に報告する

4-6 EA21 事務局

EA21 事務局は、環境管理責任者を補佐し、EMS の構築・運用及び維持に関して以下のことを行う。

- ・環境への負荷及び取組の自己チェックの実施と見直し。
- ・環境経営マニュアル、計画文書、作業文書、共通手順書及び様式等の作成及び見直しを行う。
- ・遵法性の確認・評価を行い環境管理責任者へ報告する。
- ・EA21 に関する文書と記録の保管及び配布管理を行う。
- ・事務局で保管する環境記録を管理する。
- ・EA21 の見直しに必要な情報を収集する。
- ・「環境活動レポート」を作成する。
- ・その他、当社の EA21 を構築・運用し、維持するために必要な事項を実施する。

5. <環境経営方針>

環境経営方針

- 1.当社は、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、事業活動を通じ廃棄物の分別資源化に努めるとともに、地域社会との調和・共生に配慮しながら発展することを目指します。
- 2.人口減少・超高齢社会によるごみ減量の課題に継続的に取り組み、新しい業務(地域、品目、未利用資源、顧客)を創出します。
- 3.環境への取組の重点分野につき全社及び各事業所の目標を設定して取り組みます。
 - ①二酸化炭素排出量の削減
 - ・収集運搬車両等の燃費改善
 - ・施設や設備における電気使用量の削減
 - ②自社廃棄物排出量の削減
 - ・分別の徹底による再資源化の推進
 - ③水使用量の削減
 - ④化学物質使用量の適正使用
 - ⑤自らが受託した廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮 及びサービスの改善
- 4.上記の活動を中心に環境経営マネジメントシステムを運用し継続的に改善します。
5. 環境に関連する法規制を遵守するとともに、環境政策や業界基準を尊重します。

制定:平成17年12月 8日

改定:令和 2年 4月 1日



株式会社 **加藤商事**

代表取締役 加藤 慎次郎



6. <環境目標>


全社環境目標3カ年計画・実績表 (2024-2026年度)

No.	環境目標	基準値 = 3カ年平均値 2021~2023	上段：目標%/下段：目標数値					
			2024年度		2025年度		2026年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績
1	自社廃棄物 排出量 の削減	可燃ごみ	1%削減		2%削減		3%削減	
		2,333 kg	2,310		2,286		2,263	
		資源ごみ	1%削減		2%削減		3%削減	
		2,711 kg	2,684		2,657		2,630	
		産業廃棄物	1%削減		2%削減		3%削減	
		2,281 kg	2,258		2,235		2,213	
2	上 水 使用量 の削減	4,025 m ³	1%削減		2%削減		3%削減	
			3,985		3,945		3,904	
3	電 気 使用量 の削減	300,467 kwh	維持		維持		維持	
			300,467		300,467		300,467	
4	車輛の 燃費向上	種別実績	2%向上		3%向上		5%向上	
		C N G km 3.24 /Nm ³	3.30		3.34		3.40	
		デ ィ ー ゼ ル km 4.19 /ℓ	4.27		4.32		4.40	
		ガ ソ リ ン km 7.71 /ℓ	7.86		7.94		8.10	
5	衛生パトロール 指摘事項の 是正状況	指摘事項の是正 状況確認時に おける達成件数/ 全件数	年間是正 実施率		計画		計画	
			調査の年 = 基準値		100%		100%	

購入電力の排出係数0.457kg-CO₂/kwh 東京電力エナジーパートナー(株)

7. <環境活動計画の内容（2024）>

FT-22-100-02



2024年度

環境活動計画と実施結果

Co2排出量	1,057,292	kg-CO2
100%達成 85%以上達成 未達成		

No.	環境目標	目 標	実 績	達成 状況	具体的施策	実施状況	評価
1	自社廃棄物排出量の削減 一廃可燃ごみ 基準値からの削減率	1%削減 2,310kg	4.6%削減 2,203kg	大幅 達成	自社廃棄物置場の整備と衛生面の確保 ／確実な不用品の処分／廃棄物の適正 処理／資源物の分別	毎月確実な報告が上がっている 事業所別では、4拠点で目標達成	
2	上水使用量の削減 基準値からの削減率	1%削減 3,696m ³	233%増加 12,444m ³	未達成	洗車時の節水／雨水利用等	2024年度より、 西多摩支店の工場で使用する水も 集計に加算したため、基準値と大幅に 乖離。	
3	電気使用量の削減 基準値からの削減率	3%削減 254,527 kWh	77%増加 482,054 kWh	未達成	エアコンの適正使用／エアコンの定期 点検・定期清掃／不要な電気の消灯	西多摩支店の電気使用量に、工場利用分も 含めるようにしたため、目標未達となっ た。	
4	使用車両の燃費向上 CNG(km/Nm ³)	3.57	3.75	達成	エコドライブの実施／確実な日常点検 の実施／適切な車両整備	各支店でエコドライブを推進し、目標をお おむね達成できた。	
	ディーゼル (km/ℓ)	4.61	4.24	未達成			
	ガソリン (km/ℓ)	7.03	7.60	達 成			
5	衛生パトロールの実施改善状況 調査項目	改善率 100%	実施回数144件 指摘件数270件 改善率95%	未達成	指摘事項の改善：毎月の指摘において 同様の物がないことをもって改善とみ なす	指摘件数が、毎年増加している。 2022年：165件 2023年：232件 2024年：270件	
6	ペーパーレス化の取組み（調査項目）	5%削減 221,350枚	20%削減 175,000枚	大幅 達成	日々の業務日報を、ペーパーレス化し たため、およそ年間9,000枚削減 内）管掃チラシ ： 15,000枚	コピー用紙購入枚数 2020年度 210,000枚 2021年度 227,500枚 2022年度 208,000枚 2023年度 233,000枚	

8. <全社環境目標実績>

全社環境目標3カ年計画・実績表
(2024-2026年度)

	社長	環境管理責任者
承認		検証 

No.	環境目標	基準値 = 3カ年平均値 2021-2023	上段：目標%/下段：目標数値					
			2024年度		2025年度		2026年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績
1	自社廃棄物 排出量の削減	可燃ごみ	1%削減	達成	2%削減		3%削減	
		2,333 kg	2,310	2,203	2,286		2,263	
		資源ごみ	1%削減	未達成	2%削減		3%削減	
		2,711 kg	2,684	2,819	2,657		2,630	
		産業廃棄物	1%削減	達成	2%削減		3%削減	
		2,281 kg	2,258	1,780	2,235		2,213	
2	上水 使用量の削減	3,733 m ³	1%削減	未達成	2%削減		3%削減	
			3,696	12,444	3,658		3,621	
3	電気 使用量の削減	270,957 kwh	1%削減	未達成	2%削減		3%削減	
			268,247	482,054	265,538		262,828	
4	車輛の 燃費向上	CNG km 3.5 /l	2%向上	達成	3%向上		5%向上	
			3.57	3.75	3.61		3.68	
		ディーゼル km 4.48 /ℓ	2%向上	未達成	3%向上		5%向上	
			4.61	4.24	4.61		4.70	
		ガソリン km 6.89 /ℓ	2%向上	達成	3%向上		5%向上	
			7.03	7.60	7.10		7.23	
5	衛生ポイント 指摘事項の 是正状況	指摘事項の是正 状況確認時に おける達成件数/ 全件数	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			100%	未達成	100%		100%	

購入電力の排出係数0.457kg-CO₂/kwh (東京電力エネルギーパートナー(株)・R5.12発表)

https://ghg-santoikohyo.uny.go.jp/files/calc/r06_coefficient_rev2.pdf

9. <環境活動計画の内容>

2025 年度 エコアクション 2 1 実施手順書(抜粋)
産業廃棄物処理業者向けガイドライン 2017 年版準拠

9-1 環境コミュニケーション実施報告書の活用 社内環境改善

下記区分を活用し、環境に関する積極的なコミュニケーションの展開を心がける

- 1.当社工場の視察・見学
- 2.環境活動支援
- 3.環境教育（課外授業）支援
- 4.社員のセミナー展示会等の参加
- 5.外部環境関連施設・設備等の視察・見学
- 6.社内職場環境改善
- 7.社内環境関連打合せ
- 8.その他

9-2 自社廃棄物の削減

環境目標：自社廃棄物（当社で働く人たちが廃棄するもの）の削減

目標値：基準値（人数に応じて）の 2%削減

9-3 エコドライブ指数による環境負荷低減

環境目標（CO2 削減）目標：適切な日常点検及び車両整備、エコドライブ等による燃費向上

目標値：初年度につき、計測とする

9-4 電気使用量の削減

環境目標（CO2 削減）：エアコンの適正使用、照明・P C など不要な電気の使用抑制

目標値：使用電力基準値（人数に応じて）の 2%削減

不要な電気は使用しないよう周知徹底する。また、フロン排出抑制法に基づき、年 2 回の専門業者によるチェック及びその他 4 半期単位での自主点検を行う

9-5 水道水使用量の削減

環境目標：洗車時の節水、雨水利用等で水道水の使用を抑制

目標値：水道水の使用量基準値（人数に応じて）の 2%削減

雨水利用本社脱水機設備において雨水を適切に利用します。また、その他の設備においても必要に応じてその都度検討します。

コピー用紙使用量の削減

目標：印刷不要物についての印刷控え・裏紙利用でコピー用紙の使用を抑制

目標値：購入するコピー用紙の量を、前年度から 5%削減

9-6 化学物質使用量の適正使用

主に本社脱水処理設備における pH の中和剤として使用する硫酸及び苛性ソーダの適正管理、適正使用を対象とする

9-7 自らが受託した廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮及びサービスの改善

収集運搬について

各家庭から排出される一般廃棄物の収集運搬量 1 t 当たりの燃費を年次単位で集計

処分について

西多摩支店の月次資料「生産管理月報」より、受け入れた廃棄物の再資源化率を年次単位で集計

9-8 法規制等一覧順守確認

法的及びその他の要求事項に関する手順書（KT-20）に基づき実施

9-9 環境上の緊急事態への準備及び対応

I S O 文書緊急事態対応手順書の実施に沿って対応

9-10 内部監査の実施

I S O 文書の内部監査手順書に基づき、I S O ・ O H S A S の内部監査と合わせ、原則年 2 回実施

9-11 マネジメントレビュー

毎月の管理職会議をもって E A 2 1 のマネジメントレビューとする

9-12 その他環境活動

9-13 課題とチャンス（EA21 環境経営方針第 2 項）

人口減少・超高齢社会によるごみ減量の課題に継続的に取り組み新しい業務（地域、品目、未利用資源、顧客）を創出。→家庭系一般廃棄物の中で「一時多量ゴミ」への対応プラスチック新法に基づくプラごみ対応

9-14 持続可能な開発目標（SDGs）への賛同

SDGs への賛同とその具体的な取組みを検討

9-15 太陽発電太陽光発電において適切な管理を行い環境に配慮する

10. <環境関連法規への違反、訴訟等の有無>

2024 年度(2024 年 4 月～2025 年 3 月)において、法遵守確認表によるチェックの結果、下表の違反及び訴訟はありません。

尚、関係当局よりの違反の指摘は、過去 5 年間ありません。

No.	関 連 法 規 等	対象事業所				
		本社	南多摩支店	武蔵野支店	小金井営業所	西多摩支店
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○	○	○	○	○
2	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	○	○	○	－	○
3	毒物及び劇物取締法	○	－	－	－	－
4	浄化槽法	○	○	－	－	－
5	道路運送車両法	○	○	○	○	○
6	消防法 防火管理者の選任	○	－	－	－	○
	消防法 指定可燃物	－	○	－	－	○
7	東京都廃棄物条例	○	○	○	○	○
8	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例	○	－	－	－	○
9	営業許認可関連 都道府県条例・規則等	○	○	○	○	○

11. <環境コミュニケーション>

当社は積極的に事業場の公開を行い廃棄物処理の状況を多くの方々にご理解いただくとともに、社内外における様々な環境教育への参画や地域の環境保全活動全般に積極的に関わり合うことにより、広く環境保全に寄与・貢献したいと考えております。

2024 年度 活動概要

項目	件数	内容（抜粋）
工場見学	14 件	自治体、民間企業、一般のご家庭からの見学
品質調査	7 件	成果物の品質調査
環境活動支援	1 件	お祭りのごみの分別・清掃など
外部環境施設の見学等	1 件	
職場環境改善	5 件	日よけテント導入、収集安全システムの導入、トイレ増設など
その他	5 件	防災訓練、安全大会など

当社環境活動及びレポートへのご意見ご質問は

環境管理責任者 加藤（TEL03-3480-5111 mail：info@katosyoji.com）まで

12. <代表者による見直し結果・指示>

FT-22-100-03

代表者による見直し結果・指示

社長	環境管理責任者
	

実施日 2025/4/30

1.見直しに必要な情報	別紙「2024年度 環境活動と実施結果」	
2.取り組み状況報告に対する 評価結果	①環境目標に対する取り組み結果 ・一般廃棄物（可燃ごみ）の5%削減に成功 ・上水の使用量削減は数値的には苦戦（工場新設と洗車利用が増加） ・電気使用量削減は数値的には苦戦（工場新設と拠点増加） ・車両の燃費向上は概ね想定内で推移	
	②振り返り 2024年度の実績を確認するに、上水と電気を、使用量ベースで削減する、というのは事業規模の拡大や、人員の増加傾向にある今、難しい目標となっているようです。また、車両の燃費についても、暑さ対策でエアコンを利用したり、安全のためこまめに収集車の回転板を回すことを推奨しているため、燃費は悪くなりがちです。別の方法で、環境への負荷を低減させる必要があるのではないのでしょうか。	
3.指示事項（上記より下記の項目に対し変更の必要性を判断し環境管理責任者に指示する。）		
①環境経営方針	変更なし、継続とする。	
②環境経営目標	Co2排出量を把握し、カーボンニュートラルを目指すこと。	
③環境活動計画	事業規模の拡大・人員増加に合わせて、環境目標を再設定すること。	
④実施体制	要 <input checked="" type="radio"/> 不要 <input type="radio"/>	
⑤環境経営システム	事務局をはじめ、各支店の責任者とよく連携し、どのようにしたら業務を遂行しながら、環境への負荷を低減できるか、検討のこと。	
⑥その他	今年度は法改正もあり、熱中症対策をより強化する必要があり、エアコン等の使用が増えることが予想されるが、それでも無人の際は電気を消すなど、努力を怠らないこと。	

13. <許可一覧>

株式会社 加藤商事						【 保 有 許 可 一 覧 】																			2024年7月26日現在						
産 業 廃 棄 物 処 分 業						許 可 品 目（①無機性のものに限る、②廃発泡スチロールに限る）																			業の区分: 中間処理						
No	都道府県及び政令都市	積替え保管	許可期限	産廃処理業者優良認定制度等	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不棄物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ばいじん	政令第13号廃棄物	積替え・保管施設の所在地及び面積、許可の条件等					
1	東京都		平成30年12月 1日 令和7年11月30日	優良認定 産廃エキスパート	1320004303		①																				脱 水				
														○	○	○	○			○								破 碎			
																			○											圧 縮	
															②								○								溶 融

産 業 廃 棄 物 収 集 運 搬 業						許 可 品 目（◎積替え・保管を含む）																			備 考			
No	都道府県及び政令都市	積替え保管	許可期限	産廃処理業者優良認定制度等	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不棄物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ばいじん	政令第13号廃棄物	積替え・保管施設の所在地及び面積、許可の条件等		
1	栃木県		無	令和元年 5月30日 令和8年 5月29日	優良認定	00900004303	○	○	○	○	○		○		○			○	○		○							
2	千葉県		無	令和2年 5月20日 令和9年 3月31日	優良認定	01200004303	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○				○	○	
3	埼玉県		無	令和3年 2月 2日 令和9年12月11日	優良認定	01101004303	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○						
4	神奈川県		無	令和4年 9月 2日 令和11年5月31日	優良認定	01402004303	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○		○						
5	東京都		有	平成30年12月 1日 令和7年11月30日	優良認定 産廃エキスパート	1310004303	○	◎ <small>（廃乾電池に限る）</small>		○	○	◎	◎	◎	◎	○			◎	◎		◎				○		<div>（1）東京都柏江市東野川二丁目14番2号 積替え・保管面積：2,015.97㎡ 最大保管高さ：1.7m （2）東京都稲城市大丸1481番の3 積替え・保管面積：面積568㎡ 最大保管高さ：2.0m 【許可の条件】 （1）作業時間は、原則として8時から17時までとする。 （2）積替え・保管する廃棄物の搬出は全て自ラ行い、他人にこれを委託してはならない。 （3）「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第24条第1項第2号「産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及びその他の関係法令を遵守すること。 （4）積替え・保管は本部の承認を得た方法により行うこと。</div>
6	茨城県		無	令和元年 6月 21日 令和8年 3月16日	優良認定	00801004303	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○		○				○		
7	山梨県		無	令和5年 6月 28日 令和12年 6月27日	優良認定	01900004303		○																				

特別管理産業廃棄物収集運搬業						許 可 品 目										備 考					
No	都道府県及び政令都市	積替え保管	許可期限	産廃処理業者優良認定制度等	許可番号	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん	感染性廃棄物	取り扱い可能な特定有害産業廃棄物（金属等を含む廃棄物）						限定の内容	
1	神奈川県		無	令和5年 12月 28日 令和12年 12月27日	優良認定	01452004303			○	○	○		○	なし						廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）、廃酸（PH2.0以下のもの）、廃アルカリ（PH12.5以上のもの）	
2	東京都		無	令和4年 7月23日 令和11年 7月22日	優良認定	1350004303			○	○	○		○	カドミウム又はその化合物、鉛又はその化合物、六価クロム化合物、砒素又はその化合物、セレン又はその化合物、ダイオキシン類						廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）、廃酸（PH2.0以下のもの）、廃アルカリ（PH12.5以上のもの）	

14. <一般廃棄物許可>

一般廃棄物 収集運搬許可一覧

2024年7月26日現在

No.	許可行政庁	許可・登録番号	許可・登録年月日（現在）	許可・登録の有効期限	取扱いの種類
1	世田谷区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通、道路・公園
2	港区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通
3	目黒区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通
4	杉並区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通
5	中野区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通
6	渋谷区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通、道路・公園
7	品川区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通
8	千代田区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	道路・公園
9	新宿区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通、道路・公園
10	大田区	許可番号第873号	2022 年 8 月 1 日	2024 年 7 月 31 日	普通
11	狛江市	許可一廃第1号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	資源物・家庭系臨時 含む
12	調布市	3調環ご発第327001号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	し尿・食り 含む
13	府中市	4府生資許可第11号	2023 年 4 月 20 日	2025 年 4 月 19 日	
14	稲城市	許可一廃第3号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	家庭系臨時、家電 含む
15	多摩市	3多環ご第730号（許可番号6）	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	し尿、汚泥、粗大、家電 含む
16	八王子市	許可第030号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	
17	武蔵野市	許可第13号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	
18	三鷹市	3三生ご第627号の9	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	
19	小金井市	小環ご発第50号 許可番号第110号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	し尿・汚泥の追加 （令和3年4月15日）
20	日野市	日野市一般廃棄物収集運搬許可第21号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	A類・B類
21	福生市	福生環発第19号-9（許可第304号）	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	
22	羽村市	許可一廃収第16号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	
23	青梅市	許可収・運第36号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	
24	瑞穂町	瑞生許可第11-2号	2023 年 5 月 1 日	2025 年 4 月 30 日	
25	奥多摩町	第1号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	
26	国立市	許可一廃第17号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	家庭系一時多量、家電 含む
27	小平市	許可一廃第53号	2022 年 6 月 20 日	2024 年 6 月 19 日	
28	町田市	第120号	2022 年 4 月 1 日	2024 年 3 月 31 日	家庭系臨時（家電除く） 含む
29	国分寺市	許可第56号	2023 年 5 月 9 日	2025 年 5 月 8 日	
30	寄居町	第C2206BU027号 指令寄生環第27号	2022 年 6 月 1 日	2024 年 5 月 31 日	
31	西東京市	許可一廃第5－15号	2023 年 4 月 14 日	2025 年 4 月 13 日	

15. <施設等の状況>

収集運搬車両の種類と台数

・塵芥車 2-3 t	65 台	
・塵芥車 3-4 t	37 台	
・ダンプ車 1-2 t	13 台	
・トラック	12 台	
・軽トラック・ダンプ	10 台	
・コンテナ車	11 台	
・バキューム等	9 台	合計 169 台

積替保管施設

・ 本社	
施設の面積	2,015.97 m ²
最大保管量	28.9 m ³ (コンテナ 24 m ³ 、かご台車 4.9 m ³)
積替保管物の種類	3 種類 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず
・ 南多摩支店	
施設の面積	568 m ²
最大保管量	139.7 m ³
積替保管物の種類	9 種類 廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、繊維くず、がれき類、 ガラス・コンクリート・陶磁器くず、汚泥金属くずの混合物（廃乾電池） 陶磁器くずの混合物（廃蛍光灯）水銀使用製品産業廃棄物
・ 国立営業所	
施設の面積	1,394.85 m ²
最大保管量	300 m ³
積替保管物の種類	1 種類 廃プラスチック類

処理施設

<一般廃棄物 中間処理>

・ビン選別再生処理設備 / 西多摩支店 第1工場 (5号棟1階)

処理物の種類	ビン
処理方式	手選別 (色分け)
処理工程図	別紙 (B) の通り

・缶選別再生処理設備 / 西多摩支店 第1工場 (5号棟1階)

処理物の種類	金属くず
処理能力	廃アルミ缶 10.4 t / 日 (8h)
	廃スチール缶 19.6 t / 日 (8h)
処理方式	プレス式
処理工程図	別紙 (B) の通り

・容器包装プラスチック再生処理設備 / 西多摩支店 第1工場 (1号棟)

処理物の種類	容器包装プラスチック・製品プラスチック
処理能力	20.0 t / 日 (8h)
処理方式	圧縮・梱包
処理工程図	別紙 (B) の通り

・PETボトル再生処理設備 / 西多摩支店 第1工場 (3号棟)

処理物の種類	PETボトル
処理能力	6.4 t / 日 (8h)
処理方式	破碎

・容器包装プラ・製品プラ中間処理設備 / 西多摩支店 第2工場

処理物の種類	容器包装プラスチック・製品プラスチック
処理能力	39.6 t / 日 (24h)
	67.2 t / 日 (24h)
処理方式	圧縮・梱包
処理工程図	別紙 (B) の通り

・高度マテリアルリサイクル設備 / 西多摩支店 第2工場

処理物の種類	廃プラスチック類
処理能力	13.05 t / 日 (24h)
処理方式	洗浄破碎・熔融
処理工程図	別紙 (D) の通り

・ペットボトル圧縮梱包機 ／ 西多摩支店 第3工場

処理物の種類	ペットボトル
処理能力	4.8 t / 日 (8h)
処理方式	圧縮・梱包
処理工程図	別紙 (B) の通り

・容器包装プラスチック圧縮梱包機 ／ 西多摩支店 第4工場

処理物の種類	容器包装プラスチック
処理能力	2.4 t / 日 (8h) 2.4 t / 日 (8h)
処理方式	圧縮・梱包
処理工程図	別紙 (B) の通り

<産業廃棄物 中間処理>

・脱水施設 ／ 本社

処理物の種類	汚泥(無機性のものに限る)
処理能力	30 m ³ / 日 (8h)
処理方式	フィルタープレス式
処理工程図	別紙 (C) の通り

・産業廃棄物破碎処理設備 ／ 西多摩支店 第1工場 (3号棟)

処理物の種類	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず がれき類、ゴムくず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず
混合処理能力	51.9 t / 日 (8h)
処理方式	油圧駆動二軸破碎式
処理工程図	別紙 (C) の通り

・発泡スチロール再生処理設備 ／ 西多摩支店 第1工場 (5号棟2階)

処理物の種類	廃発泡スチロール
処理能力	0.16 t / 日 (8h) 0.96 t / 日 (8h)
処理方式	溶融処理
処理工程図	別紙 (C) の通り

16. <処理実績 産業廃棄物>

受託、または受領した廃棄物、再生資源等の処理量等

(i) 収集運搬

廃棄物の種類	単位	収集運搬量
汚泥	t	496
廃油	t	1
廃酸	t	0
廃アルカリ	t	0
廃プラスチック	t	1,186
金属くず	t	324
ガラ・コン・陶磁器くず	t	61
水銀使用製品産業廃棄物	t	1
<特管>引火性廃油	t	1
<特管>感染性廃棄物	t	0
合計	t	2,070

(ii) 中間処理

	廃棄物の種類	処理方法等	単位	処理量
中間処理	汚泥	脱水	t	83
	廃プラスチック	破砕、溶融、圧縮梱包	t	1,648
	金属くず	破砕、圧縮	t	427
	ガラ・コン・陶磁器くず	破砕	t	71
	がれき類	破砕	t	67
	紙くず	破砕	t	147
	木くず	破砕	t	88
再資源化等 うち	廃プラスチック類	破砕、溶融、圧縮梱包	t	1,648
	金属くず	破砕、圧縮	t	427
	紙くず	破砕	t	147
	木くず	破砕	t	88
	小計		t	2,309
合計			t	2,529

(iii) 最終処分

廃棄物の種類	処理方法等	単位	処分量
		t	0.00
		t	0.00
		t	0.00
合計		t	

(iv) 中間処理後の産業廃棄物（最終処分・中間処理・再資源化等）

産業廃棄物 中間処理後の （再資源化等）		廃棄物の種類	処理方法等	単位	処分量等
	処 最 分 終	汚泥（本社）	管理型最終処分場（委託）／処理残さ量	t	83
		小計			t
		廃棄物の種類	処理方法等	単位	処理量等
		破碎残渣	再資源化（委託/売却）	t	1,608
		がれき類	再資源化（委託/売却）	t	14
		木くず	再資源化（委託/売却）	t	88
		ガラス	再資源化（委託/売却）	t	36
		廃タイヤ	再資源化（委託/売却）	t	3
		金属	再資源化（委託/売却）	t	427
		アルミ等	再資源化（委託/売却）	t	41
		ダンボール	再資源化（委託/売却）	t	128
		ミックスペーパー	再資源化（委託/売却）	t	19
		古布	再資源化（委託/売却）	t	4
		発泡インゴット	再資源化（委託/売却）	t	1
		白・茶色ビン	再資源化（委託/売却）	t	0
		アルミ他	再資源化（売却）	t	41
		C・P（スチール缶）のみ	再資源化（売却）	t	62
		ダンボール	再資源化（売却）	t	24
		ミックスペーパー	再資源化（売却）	t	103
		古布	再資源化（売却）	t	19
		PS インゴット(発泡)	再資源化（売却）	t	4
		カレット（茶・白）	再資源化（売却）	t	1
小計			t	2,625	
合計			t	2,708	

17. <処理実績 一般廃棄物>

(i) 収集運搬

廃棄物の種類		単位	収集運搬量
事業系	可燃ごみ	t	1,380
	不燃ごみ	t	
	資源ごみ (古紙)	t	
	資源ごみ ()	t	
	その他：食品リサイクル ガス化改質方式(ORIX)	t	165
	その他：食品リサイクル 家畜飼料化 ガス化 発電	t	452
合計		t	2,138
家庭系	可燃ごみ 一般廃棄物	t	66,256
	不燃ごみ	t	2,245
	資源ごみ (古紙・古布)	t	4,095
	資源ごみ (プラスチック)	t	6,581
	資源ごみ (ビン・カン)	t	2,371
	その他 (P E T 有害等)	t	923
合計		t	82,471
し尿・汚泥		kl	

(ii) 中間処理

	廃棄物の種類	処理方法等	単位	処理量・処分量	
中間処理	可燃ごみ				
	不燃ごみ				
	資源ごみ（ 空缶 ）		t	354	
	資源ごみ（ 空瓶 ）		t	1,154	
	その他：プラ		t	2,516	
	その他：ペット		t	589	
	その他：有害		t	93	
	再資源化等				
小計					
合計			t	4,706	

中間処理後 の 最終処分				
合計				

(iii) 最終処分

廃棄物の種類	処理方法等	単位	処分量
不燃ごみ			
焼却灰			
その他：			
その他：			
合計			

18. <再生資源の回収・収集等>

再生資源の種類	単位	回収・収集等運搬量
金属		
古紙		
廃棄製品		
その他：		
その他：		
その他：		

19. <再生資源の再資源化等>

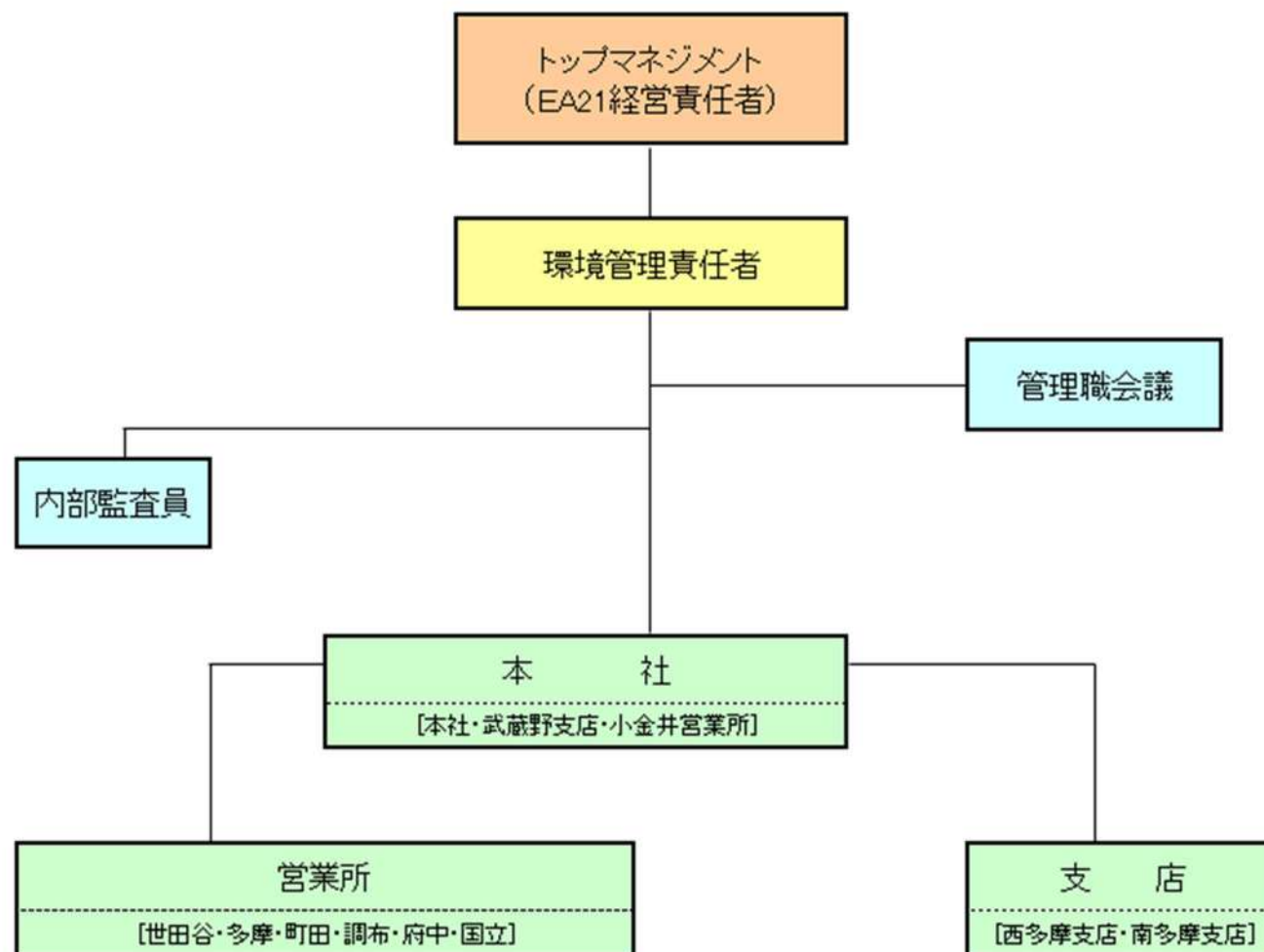
再生資源の種類	処理又は加工等方法	単位	再資源化量	最終処分量
金属				
古紙				
廃棄製品				
その他：ペットボトル（容リ協）	破碎 ペットフレーク化	t	98	
その他：				

20. <別紙 A>実施体制組織図

別紙(A)

株式会社 加藤商事 EA21実施体制・組織図

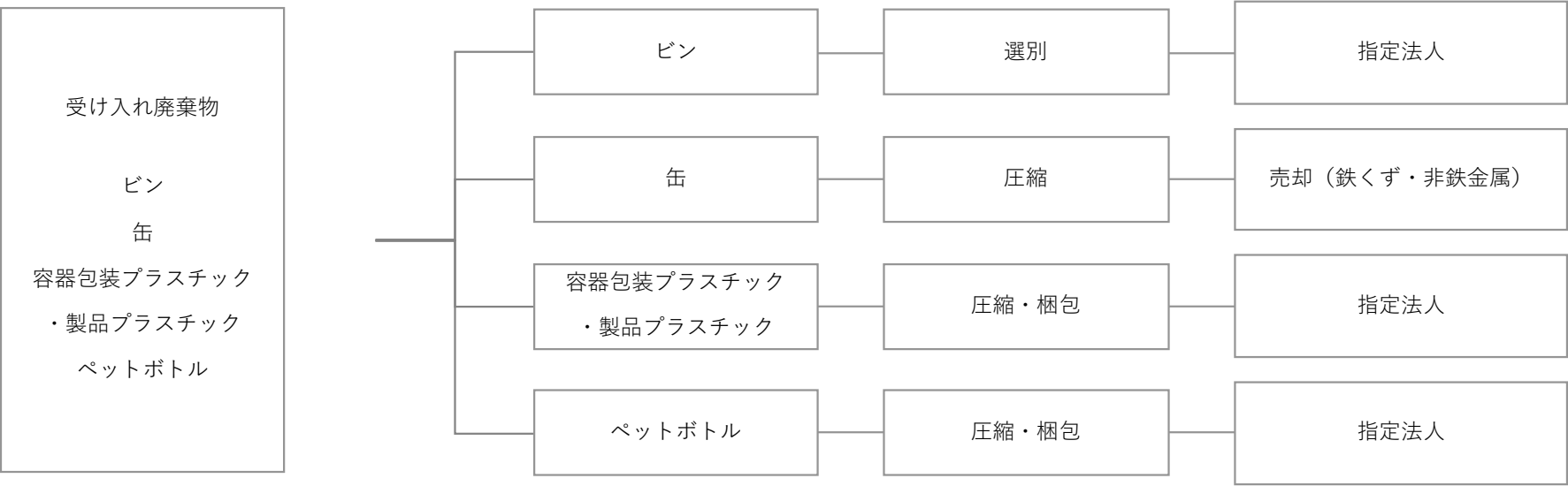
2025年4月1日 現在



21. <別紙 B> 中間処理工程図 一般廃棄物

株式会社 加藤商事 中間処理廃棄物フローシート（一般廃棄物詳細）

2024年7月

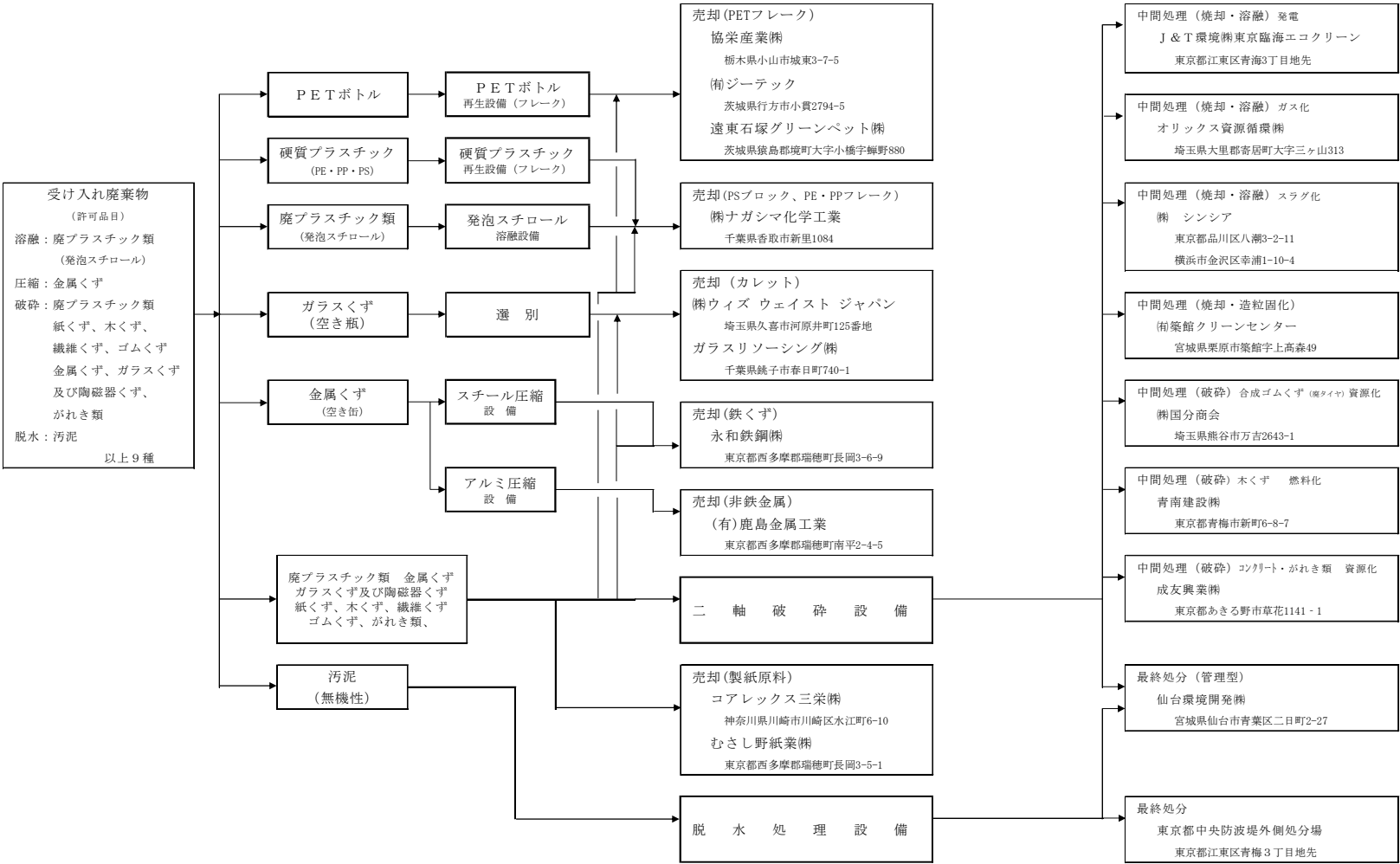


22. <別紙 C> 中間処理工程図 産業廃棄物

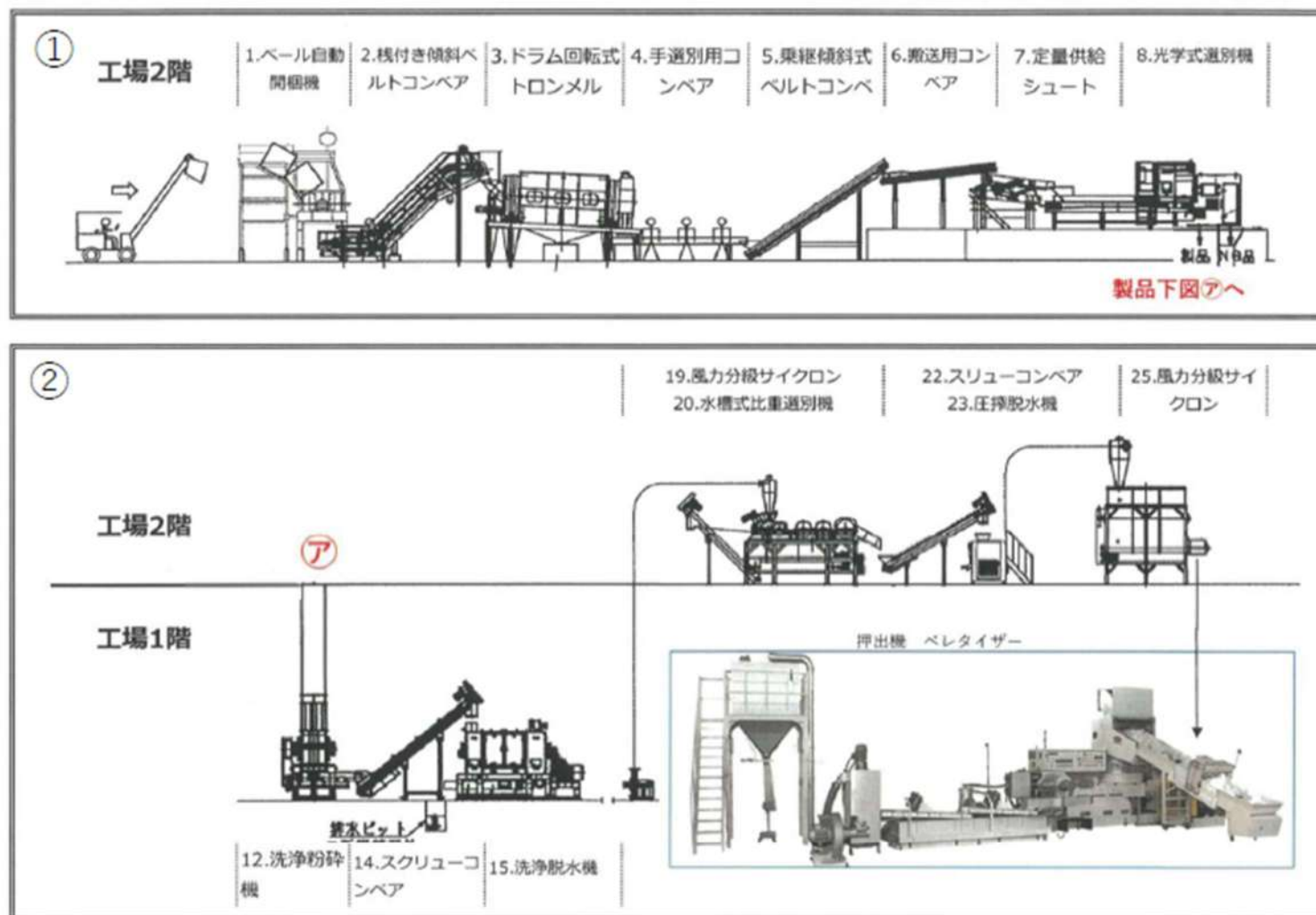
株式会社 加藤商事 中間処理廃棄物フローシート（産業廃棄物詳細）

2023年4月1日

施設所在地：東京都西多摩郡瑞穂町長岡3-5-15（破碎・圧縮・溶融）
：東京都狛江市東野川2-14-2（脱水）



23. <別紙D>西多摩支店 第二工場 高度マテリアルリサイクル設備 全体フロー図



24. <別紙E> C S R 報告

当社のC S Rに関する指針

当社は、エコアクション 21 の環境活動に加え、地域の環境保全行政への積極的参画、交通安全・通学路の交通誘導、高齢者・障害者等の福祉行政、防犯や更生・社会復帰、災害防止協定への協力体制、災害復興等の支援・協力を通じて社会に貢献します。

2024 年度（2024.4.1～2025.3.31）実施事項

- ・地域の小中学校の登校時に交通誘導（毎年継続的に実施）
- ・地元ボランティア支援団体との協調によるボランティア活動への参加
- ・地域町内会の資源物集団回収のボランティア活動の支援
- ・地元自治体の環境保全計画推進への積極的参加
- ・自治体との連携による高齢者の見守り支援等（覚書締結による継続的支援）
- ・自治体など関係各所との災害時における協力体制（災害協定締結）
- ・その他、地元消防署との連携による A E D 機器取り扱い等救急救命訓練（毎年継続的に実施）

以上